




令和元年 11 月 18 日

名護市長 渡具知 武豊 殿

名護市総合計画審議会  
(第5次名護市総合計画)  
会長 山里 勝己



### 第5次名護市総合計画について（答申）

令和元年7月23日付け名企情第216号で諮問のありました「第5次名護市総合計画」について、本審議会では慎重に審議を重ねた結果、別添のとおり結論を得たので下記の意見を付してここに答申いたします。

### 記

本計画の策定にあたって、名護市は市民等のヒアリング、地区別ワークショップ（よってたかってゆんたく）や市民アンケートの実施など、名護市に関わる多くの人々の参加に重点を置いて進めてこられました。本計画の推進にあたっては行政や地域を超えた多様な担い手の参加が必要不可欠であり、そういった方々がまちづくりに参加しやすいより良い体制を整え、それぞれの立場で主体的に取り組み、協働による本計画の推進が図られるよう最大限努めていただくことを要望いたします。

また、本計画を着実に推進していくため、名護市においても全庁的な連携を密にし、施策分野及び組織を越えて横断的に取り組まれることを望みます。

更に、本計画のまちづくりのテーマとして「つなぎ、創る・しなやかな未来」を掲げており、本計画の推進にあたっては、これまでの名護市のまちづくりを受け継ぎながら、まちづくりの多様な主体、分野又は能力をつなぎ、協働するとともに、名護市を取り巻く社会潮流を踏まえ、名護市の独自性や個性といった根幹を維持しながらも、急速に変化する時代にしなやかに対応していただくことを望みます。

別添：第5次名護市総合計画